

前線に伴う降雨による防災情報（第2報）

寒河江ダムへの流入量が洪水流量（毎秒200m³）以下に減少し、今後まとまった降雨の予測もないことから、令和6年7月4日3時30分に、最上川ダム統合管理事務所災害対策支部の「警戒体制」を「注意体制」に移行しました。

1. 災害対策支部（体制）

災害対策支部（警戒体制）設置 令和6年7月3日22時40分
災害対策支部（注意体制）移行 令和6年7月4日3時30分

2. 今後の見通し

寒河江ダムの防災操作（洪水調節）は、7月4日1時30分に終了しました。
今後の降雨の状況によっては、さらに、ダム下流の河川で水位が急激に上昇する可能性があります。引き続き、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

管理課長 アサノ 浅野 タカオ 隆郎（内線331）
電話 0237-75-2311（代表）

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 388.42m

ダム流入量： 約 82m³/s

ダム放流量： 約 91m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量：1時間に 0mm (7月4日 2時00分 ~ 7月4日 3時00分)

流入平均累計雨量：降り始めから 49.1mm (7月3日 11時50分 ~ 7月4日 3時00分)

